

社会資本総合整備計画書

北秋田市中心市街地地区都市再生整備計画

秋田県北秋田市

平成26年3月

社会資本総合整備計画

平成26年 3月26日

計画の名称		北秋田市中心市街地地区都市再生整備計画																																												
計画の期間		平成26年度 ～ 平成29年度 (4年間)				交付対象		北秋田市																																						
計画の目標		「憩い」「交流」「ふれあい」の創出による中心市街地の賑わい再生																																												
計画の成果目標（定量的指標）		①拠点施設となる生涯学習交流施設および無料休憩所、子育て支援施設の1年間の利用者数を64,429人/年（H24）から76,000人/年（H29）に増加させる。 ②中心市街地の歩行者数（平日）1,212人/日（H23）から1,260人/日（H29）に増加させる。 ③中心市街地の空き店舗数15店舗（H23）から5店舗（H29）に減少させる。																																												
定量的指標の定義及び算定式		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="5">定量的指標の現況値及び目標値</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>当初現況値 (H25当初)</th><th>中間目標値 (H27末)</th><th colspan="3">最終目標値 (H29末)</th></tr><tr><td colspan="2">①生涯学習施設、無料休憩所、子育てサポートハウスの1年間の利用者数を集計する。</td><td>64,429人/年</td><td>67,900人/年</td><td colspan="3">76,000人/年</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td colspan="2">②中心市街地の歩行者数（平日12時間）を集計する。</td><td>1,212人/年</td><td>1,236人/年</td><td colspan="3">1,260人/年</td></tr><tr><td colspan="2">③中心市街地の空き店舗数を集計する。</td><td>15店舗</td><td>12店舗</td><td colspan="3">5店舗</td></tr></table>												定量的指標の現況値及び目標値					備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)			①生涯学習施設、無料休憩所、子育てサポートハウスの1年間の利用者数を集計する。		64,429人/年	67,900人/年	76,000人/年				②中心市街地の歩行者数（平日12時間）を集計する。		1,212人/年	1,236人/年	1,260人/年			③中心市街地の空き店舗数を集計する。		15店舗	12店舗	5店舗		
		定量的指標の現況値及び目標値					備考																																							
		当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)																																										
①生涯学習施設、無料休憩所、子育てサポートハウスの1年間の利用者数を集計する。		64,429人/年	67,900人/年	76,000人/年																																										
②中心市街地の歩行者数（平日12時間）を集計する。		1,212人/年	1,236人/年	1,260人/年																																										
③中心市街地の空き店舗数を集計する。		15店舗	12店舗	5店舗																																										
全体事業費		合計 (A+B+C)	2,590 百万円	A	2,590 百万円 うち提案事業 90 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 (A' (提案事業)+C) / (A+B+C)		3.5%																																		
交付対象事業																																														
A1 都市再生事業																																														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	備考																															
1-A1-1	都市再生	過疎	北秋田市	直接	北秋田市			北秋田市中心市街地地区都市再生整備計画	道路、高次都市施設、地域生活基盤施設 28ha 地域創造支援事業・まちづくり活動推進事業	北秋田市	H25	H26	H27	H28	H29	2,590																														
											小計			2,590																																
											合計			2,590																																
B 関連社会資本整備事業																																														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	備考																																
											H25	H26	H27	H28	H29																															
											合計																																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考																														
1-B-1																																														
C 効果促進事業																																														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 (百万円)	備考																																
											H25	H26	H27	H28	H29																															
											合計																																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考																														

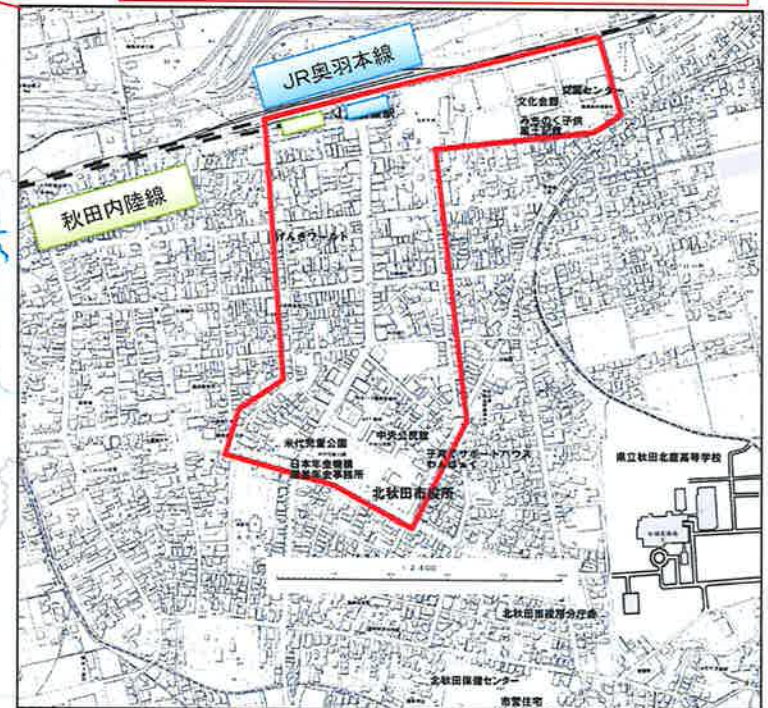
社会資本総合整備計画（都市再生整備計画） 参考図面

計画の名称	1 北秋田市中心市街地地区都市再生整備計画
計画の期間	平成26年度 ～ 平成29年度（4年間）
交付対象	北秋田市

1-A1-1北秋田市中心市街地地区都市再生整備計画(区域面積28ha)



1-A1-1 北秋田市中心市街地地区都市再生整備計画



凡

例



都市再生整備計画区域

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 北秋田市中心市街地地区都市再生整備計画

事業主体名: 秋田県北秋田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
②事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
②円滑な事業執行の環境	
1) 整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 住民代表等で組織する第3者機関等により意見調整されている。	○
4) 計画について住民等との間で合意形成されている。	○